| 学校番号 | 306 |
|---|---|

# 令和８年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 文学国語 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 探究　文学国語　（桐原書店） | | | | | | |
| 副教材等 | 大学入試に出た核心漢字 2500＋語彙 1000　（尚文出版）<br>テーマ別文学国語ベストクリア 2.5（尚文出版）<br>新訂　国語図説　六訂版　（啓隆社） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この科目では、時代やジャンルを問わずさまざまな文章を読みます。多くの文章に触れることで読解力を向上させると共に、「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしていきたいと考えています。
・また、自身の意見や思いを伝える力を養う為に「書くこと」の練習も積み重ねていきます。場合によっては発表やスピーチ等表現の場を設けることがあります。

## 2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を育む。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。 | 「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。 | 言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 巧みに構築された作品世界を読み味わいながら、その根底に配置された寓意や主題を読み取る。また、複数の小説を読み比べ、共通するテーマについて自身の考えをさらに深める。<br>［教材］<br>少年という名前のメカ | a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について十分に理解を深めており、積極的に読書を行っている。<br>b[書]：物語を書くために、選んだ題材に応じて有効な情報を適切に収集、整理して、表現したいことを明確にしている。<br>c：本教材から学習したことやその他の作品を踏まえ、効果的に言葉を用いながら、工夫を凝らした物語を創作しようとしている。 | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>振り返りシート |
| | 引用文の用いられ方に注意しながら、評論の内容を的確に捉えるとともに、後年の作品改変の是非について、筆者の考えを踏まえたうえで自身の考えをまとめる。<br>［教材］<br>詩人のふるさと | a：「詩人のふるさと」やそれに関する文章の種類や特徴などについて十分に理解を深めている。<br>b[読]：「詩人のふるさと」に表れているものの見方、感じ方、考え方を適切に捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を十分に深めている。<br>c：本文の内容を踏まえて詩の改変について話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。 | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>振り返りシート |
| | 登場人物の行動や心理の変化を丁寧に読み取りながら、人間存在に対する認識を深める。また、小説世界を、作品が成立した時代背景を踏まえて理解しようとする態度を養う。<br>［教材］<br>檸檬 | a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について十分に理解を深めており、積極的に読書を行っている。<br>b：[読]「檸檬」の内容や解釈を適切に踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を十分に深めている。<br>c：本文の内容を踏まえて見慣れている事物が異なったように見えた経験について話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。 | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>振り返りシート |
| | 詩の奥深い世界に分け入り、各作品に見られる表現の妙を味わうとともに、複数の作品が組み合わせ方によって新たな力を生み出すことを体感する。<br>［教材］<br>●（巨きなピリオド） | a：「●（巨きなピリオド）」における文体の特徴や修辞などのさまざまな表現の技法について、体系的に理解し効果的に使用している。<br>b[読]：設定した題材に関連する多様な作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を十分に深めている。<br>c：本文の内容を踏まえて詩人・草野心平像について話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。 | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>振り返りシート |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 翻訳小説を読んで、海外の作品世界を読み味わいながら、人間存在の不条理について考えを深める。<br>［教材］<br>変身 | a：翻訳文学やそれに関する文章の種類や特徴などについて十分に理解を深めている。<br>b[読]：設定した題材に関連する多様な作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を十分に深めている。<br>c：本文の内容を踏まえて複数の訳を読んで受けた印象の違いについて話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。 | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>振り返りシート |
| | 引用文の用いられ方に注意しながら、評論の内容を的確に捉えるとともに、翻訳という営みが伴う創作性について、他の翻訳の実例も踏まえながら自身の考えを深める。<br>［教材］<br>「サヨナラ」ダケガ人生ダ | a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について十分に理解を深めており、積極的に読書を行っている。<br>b[読]：翻訳に表れているものの見方、感じ方、考え方を適切に捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を十分に深めている。<br>c：本文の内容を踏まえて「翻訳情緒」について話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。 | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>振り返りシート |
| | 独特の雰囲気を持つ一人称小説を読み、作者ならではの語りの妙を味わう。また、それぞれの登場人物の心情を推し量ることを通じて、一人称小説の作品構造について考えを深める。<br>［教材］<br>畜犬談 | a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを十分に理解している。<br>b[読]：「畜犬談」の構成や展開、表現の仕方を十分に踏まえ、解釈の多様性について考察を深めている。<br>c：本教材から学習したことやその他の作品を踏まえ、効果的に言葉を用いながら、工夫を凝らした「ポチの立場からの書き直し」を創作しようとしている。 | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>振り返りシート |
| | 登場人物の心情や関係性の変化を丁寧に読み取りながら、現代の家族関係について考えを深める。また、作者が超現実的な描写を用いて表現しようとしたことの意図を考える。<br>［教材］<br>バックストローク | a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について十分に理解を深めており、積極的に読書を行っている。<br>b：[読]「バックストローク」に表れているものの見方、感じ方、考え方を適切に捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を十分に深めている。<br>c：本教材から学習したことやその他の作品を踏まえ、効果的に言葉を用いながら、工夫を凝らした弟の手紙への返事を創作しようとしている | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>振り返りシート |
| 3学期 | 引用文の用いられ方に注意しながら、評論の内容を的確に捉えるとともに、やや高度な学説について、文学作品や映像作品などの具体例も踏まえながら理解を深める。<br>［教材］<br>参加する観客－映画の「意味」 | a：「参加する観客－－映画の『意味』」やそれに関する文章の種類や特徴などについて十分に理解を深めている。<br>b[読]：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。<br>c：本文の内容を踏まえて小説と映画について話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。 | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>定期考査<br>ノート | ワークシート<br>振り返りシート |

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　５　）時間

・書くこと　…　（　５　）時間

・読むこと　…　（　６０　）時間